

# s0063

項目名: s0063

日付: 1993-02-01

場所: 東京都港区

種別: 調査

対象: 建物

用途: 事務所

状態: 調査済

備考: OT

備考: 調査結果を参照してください

備考

備考

1992年5月30日調査の結果、調査対象の建物（92-4-1）

の調査結果は、「調査結果報告書」に記載されています。

また、調査結果の詳細については、「調査結果報告書」を参照してください。

調査結果の概要は、以下の通りです。

調査結果の概要は、以下の通りです。

備考

備考

備考: 調査結果を参照してください

備考

93.2.1

調査結果

100000



收信人地址 北京化工管理干

学院法律系

收信人姓名 童增 (收)

寄信人地址姓名 山西省定襄县李在乡南林木

035400

童增老师:

你好! 今日偶尔翻到一张1992年5月30日的《山西日报》周末版, 有一篇摘自《中国经济报》的题为《民间索债热潮》的文章。谈到江泽民总书记92年4月1日访日前答日本记者问时, 阐述了“中国政坛立场”对民间要求索债的动向不加限制”谈到国人向日本要求受害赔偿始末。称赞你“布衣但穿, 未忘忧国”奔走呼号的民族使命感。使我懂得了赔偿, 认识到索取赔偿的重要性, 看到了赔偿的希望, 耳闻日军侵华的一幕幕惨剧, 爷爷家破人亡的惨剧不禁浮现在眼前: 抗战时期爷爷任自卫团长, 一天吃饭的中午, 爷爷和全家得知消息后慌忙逃走, 日军抓不到人, 就放火烧了房子, 粮食也烧光了, 爷爷气病了, 不久, 爷爷离开了人世, 那时爷爷才七岁。因此我愿加入索债的请愿行列, 希望中华民族受害同胞勇敢地站出来, 索回我们应得的赔偿。

此

礼

祝您的工作取得圆满成功!

邢玉成

93.2.1

C2.18.379